

古今名婦鏡

娼妓喜遊
喜遊ハ江戸産小して町田太田正庵
の女より父病で其家貧し故不
で父の病を救んと欲し身と横濱
岩倉樓小妾給て其金と以て父の
函樂を充つ二夜並入樓上未だ喜
遊を贖はんを爲す喜遊慷慨の
鏡り和歌をのこし自殺せりと
いふ其歌小
「腐りたる麻ふり中の女形花
あゝ再栄利かふ概へぬはし



松本
吟光

刀木山

古今名婦鏡 娼妓喜遊 于5-3934

早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library

